

47-1 和泉橋

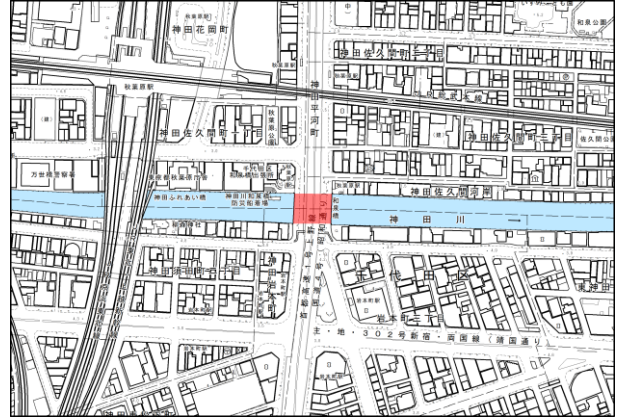
指定日 2007（平成 19 年）3 月 28 日

所在地 神田岩本町 15 番地,岩本町三丁目 11 番
先～神田佐久間町一丁目 11 番地,神田
佐久間河岸 44 番地先（神田川）

設計者 -

竣工 1930（昭和 5）年

文化財等
指定状況 -



▲和泉橋全景

歴史・文化的特徴

橋名は、伊勢の津藩藩主「藤堂和泉守（藤堂高虎）」上屋敷が近くにあったことに由来しています。
震災復興橋梁のひとつです。

意匠・構造の特徴

簡素ですが力強いデザインの鋼製のアーチ橋です。

石造風の親柱が特徴的で、手すりは簡素なデザインです。橋桁の側面の色は青色です。

千代田区景観まちづくり重要物件 47-2 の美倉橋と同じデザインです。



▲和泉橋の親柱



▲首都高速道路の圧迫感を感じる橋上の景観

周辺景観との関係

橋上では首都高速道路が頭上を通り圧迫感があります。神田川を見通す眺望点であり、相対する美倉橋などを見渡す事ができます。

大きな橋梁であり、周辺から橋の姿が垣間見えます。また、水面からは印象的なアーチを見ることができますが、首都高速道路の高架により圧迫感があります。